



## 私の菜園

グエン ティ ホアイ トゥー  
NGUYEN THI HOAI THU

私のおばあさんは、野菜を育てることが得意です。おばあさんは私に、「人と人の関係は野菜を育てるようですよ。」とよく言っていました。その時の私は、おばあさんの言っていることがよくわかりませんでした。

十九歳の時、私は来日しました。毎日楽しく過ごしたいと思ったけど、実は困ったことが一杯で、十九歳になっても幼馴染だけしか友達がほとんどいない私には、新しい環境で他の人と関係を作ることはあまりにも難しい問題でした。

去年の春、私は体調を崩してしまいました。その時は、恐くて心細くて、色々な事を気にせず家族や優しいおばあさんに今すぐに会いたいと思いました。でも、それは無理だとわかっています。仕事でも迷惑をかけ、私の心は疲れていました。一日中、ベッドに横になり、ご飯も食わずふさぎ込み、心配した先輩が作ってくれたおかゆも拒否して叱られました。「食べないの？死にたいの？皆に迷惑をかけたくないのはわかっている。でも、こんなあなたこそ迷惑だよ。その上、私が病気の時はあなたも世話をしてくれたじゃない？なぜ私に遠慮するの？」、それを聞いて、私は我慢できず泣いてしまいました。厳しくても優しい言葉に、冷たく絶望していた私の心は温かくなり、一人ではないと感じました。一週間後、私は体調が治り、皆との関係が前よりもっと良くなりました。

日本に来てから、私は仕事以外日本人とあまり話しませんでした。近所の人も、ただ知らな

い人です。会っても挨拶をするにすぎません。しかし、ある日、野菜を作ろうと思って庭を片付けていた時に近所のおばあさんをみて挨拶をしました。すると、おばあさんが話しかけてきて私はびっくりしました。その日、私はおばあさんと一杯喋りました。おばあさんは温かくて、私のおばあさんに似ています。その時、私のおばあさんが言っていた事を思い出しました。「人と人の関係は、野菜を育てるですよ、」日本に来て様々な事があって、この言葉の意味がわかるようになりました。野菜を育てる時、種をまいて水をやったり雑草をとったり、きちんと育つように手間をかけなければなりません。愛情を込めて育てれば、美味しい野菜ができます。実は人と人の関係も同じです。挨拶は種まきのようです。でも、種をまいて放っていたら、その種はだめになり、野菜はもちろん人との関係も育ちません。新たな関係を作りたいなら、先輩が私を気遣ってくれたように、近所のおばあさんが話しかけてくれたように、人にも愛をもって接することが必要なのです。そして、待っているだけではだめ、自分から積極的に愛をあげればきっと愛もいただくでしょう。

日本に来てからそばにいる人の大切さがわかるようになりました。挨拶という種まきを忘れず人との関係を野菜のように大事に育てて、美しい菜園を作っていきたいです。

## 受賞の喜び



国 籍 ベトナム  
職 種 機械加工  
実習実施者 シバタ精機株式会社  
監理団体 福岡素形材産業協同組合

グエン ティ ホアイ トゥー

JITCOの作文コンクールに挑戦するのは、今回が2回目でした。社長から「最優秀賞です。」と聞いた時、夢みたいにうれしかったです。社長は私たち実習生のために、仕事や生活に慣れるように、日本語の勉強会をしたり、草取りやおまつり、もちつきなど地域の行事に参加させてくれました。本当に、感謝しています。そして、会社の皆さんも熱心にさまざまな事を教えてくれます。仕事のアドバイスや、野菜をくれたり、わからない日本語を教えてくれたりします。皆さんの手伝いがなかったらこの作文をうまく書く事ができなかったと思います。皆さんに心から、ありがとうございましたと言いたいです。皆さんの期待を裏切らないように、私はここで止まらず、仕事や日本語をもっと頑張って成長していきたいと思います。

## 指導員のこぼれ

最優秀賞受賞と聞いて、何度も「本当ですか？」と、驚き喜んでいたトゥーさん。自分の気持ちや感じたことを丁寧に、一生懸命考えて伝えてくれるトゥーさんが、作文を何度も書き直しながら、頑張っている姿を見ていたので、受賞の知らせを聞いた時、私も涙が出るほど嬉しかったです。

毎日黙々と仕事に取り組み、N1取得のために日本語教室にも積極的に参加していて、そのような姿勢や頑張りが今回の結果に繋がったのだと思います。挨拶を大事に、そして人との関係を大切に育てていくという姿勢を、私も見習っていきたいです。これからも一緒にがんばりましょう。

トゥーさん、最優秀賞受賞、本当におめでとうございます。

シバタ精機株式会社 新垣 美早季